



2021年8月10日

各位

会社名 アサヒグループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 勝木 敦志  
(コード番号 2502 東証第1部)  
問合せ先 執行役員 コーポレート・コミュニケーション部門長  
石坂 修  
(TEL. 03-5608-5126)

## 中間持株会社の設立および当社機能一部移管の準備開始について

当社は、本日開催の取締役会において、中間持株会社（アサヒグループジャパン株式会社：仮称）を設立し、2022年1月1日をめどに当社機能を一部移管するための準備に入ることを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中間持株会社設立の目的

アサヒグループは、グループ理念「Asahi Group Philosophy」および中期経営方針に基づき、主力ブランドのプレミアム化や付加価値提案をはじめ、「経営資源の高度化」「ESGへの取組み深化」といった重点課題に取り組んでいます。

今後、アサヒグループは、日本、欧州、オセアニア、東南アジアの各地域統括会社である **Regional Headquarters**（以下、「RHQ」といいます。）ごとに事業競争力をさらに高めつつ、グローバルでのシナジーを創出し、5つのグローバルプレミアムブランドの拡大展開を強化していく方針です。

当社は、今後グループ全体の戦略策定および経営管理に特化します。日本国内における各事業の拡大・価値最大化は、**RHQ**が担う体制に機能を再編・強化することを目的に、2021年9月をめどに中間持株会社を設立し、当社機能を一部移管するための準備を開始いたします。

なお、この組織再編により、現在の当社傘下のアサヒビール社、アサヒ飲料社、アサヒグループ食品社等は、2022年1月に「アサヒグループジャパン株式会社：仮称」傘下に移管する予定です。

#### 2. 今後の予定

2021年11月上旬 機能移管の詳細に関する取締役会承認  
2022年1月1日 組織再編実施

機能移管の詳細につきましては、決定次第改めてお知らせします。

#### 3. 再編後のグループ体制（予定）

【現在】



【中間持株会社設立】



【2022年1月 機能移管後】



4. 業績への影響

本件による 2021 年 12 月期業績予想に与える影響は、軽微であります。

以上